

# 地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(令和4年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
阿賀野市	下水道事業	農業集落排水施設	—

## 実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
●							

## 抜本的な改革の取組状況

取組事項		事業廃止		(実施(予定)時期)		
実施済	●	(取組の概要)	(全部と一部の別)	令和		
		人口減少に伴う処理量の減少や集落排水施設の経年劣化等を鑑み、汚水処理施設整備構想において、農業集落排水事業の公共下水道事業への統合方針とした。令和2月4月1日から農業集落排水施設のうち、渡場・小松地区を公共下水道事業に統合した。	全部廃止	2	4	1
実施予定		(取組の効果額)	一部廃止	年	月	日
		— 百万円(年)	●			
検討中		(取組の概要)	①診療所化・介護施設化			
			②簡易水道事業の飲料水供給施設化			
			③事業目的の完了			
			④民営化・民間譲渡による廃止			
			● ⑤広域化による廃止			
			⑥その他			
		(取組の効果額内訳)	公共下水道に記載			
			(検討状況・課題)			